SONY

4-675-251-**01** (1)

困ったときは Q&A

パーソナルエンターテインメントオーガナイザー

PEG-NX80V
PEG-NX73V

よくあるお問い合わせ

その他のトラブル

- 基本設定のトラブル
- エラーメッセージが表示される
- 入力がうまくできない
- パスワードを忘れた
- HotSync できない
- 赤外線通信ができない
- バックアップできない
- CF 通信カードを使ってインターネットに接続できない
- インターネットが使えない
- ホームページが表示されない（NetFront v3.0 for CLIE）
- メールができない（CLIE Mail）
- Image Upload Utility のトラブル
- 静止画／動画に関するトラブル
- 音楽再生ができない（Audio Player）
- Sound Utility/Sound Converter 2 のトラブル
- “メモリースティック”や CF メモリーカードが使えない
- ファイル／データを転送できない
- CLIE Launcher のトラブル
- 基本アプリケーション（PIM）の使いかたがわからない

お問い合わせ先

よくあるお問い合わせ

ヒント

- 以下の症状は本機を再起動（リセット）することで解消できる場合もあります。
  - **再起動（リセット）の方法について詳しくは、**別冊「はじめにお読みください（取扱説明書）」の「クリエの基本操作：本機を再起動する」をご覧ください。
- **「クリエ アプリケーションマニュアル」**は、付属のインストール CD-ROM から CLIE Palm Desktop ソフトウェアをインストールすると、パソコンで閲覧できるようになります。

電源が入らない

- POWER/HOLD スイッチが HOLD 状態になっていませんか？
  HOLD 状態では操作を受け付けなくなります。HOLD を解除してください。
- バッテリが消耗していませんか？
  クリエを AC パワーアダプターに接続したクレードルに取り付けて、数分後に電源を入れてみてください。電源が入ったらそのまま 4 時間以上充電し、その後ソフトリセットを行ってください。

操作に反応しない

- POWER/HOLD スイッチが HOLD 状態になっていませんか？
  HOLD 状態では操作を受け付けなくなります。HOLD を解除してください。

HotSync ができない

以下の項目を確認してください。

- クリエとクレードルは正しく接続されていますか？
- クレードルの USB ケーブルは、直接パソコンの USB 端子に接続されていますか？ USB ハブは使用しないでください。
- CLIE Palm Desktop ソフトウェアは、パソコンにインストールされていますか？
- Windows 2000 Professional/Windows XP* ではAdministrator権限でログオンしてください。
  またログオンユーザー名は必ず半角英数字で入力してください。
  * この冊子では、Windows XP Home Edition と Windows XP Professional の両方をまとめて Windows XP と記載しています。
- デスクトップ画面右下のタスクトレイ（通知領域）に アイコンが表示されていますか？

“メモリースティック”や CF メモリーカードが認識されない

- “メモリースティック”や CF メモリーカードを 1 度取り出し、再度挿入してみてください。
- “メモリースティック”の端子部を綿棒などで清掃してください。
- クリエ以外の機器で初期化（フォーマット）した“メモリースティック”や CF メモリーカードは使用できない場合があります。本機で初期化（フォーマット）してください。
- クリエのバッテリ残量が少ないと、“メモリースティック”や CF メモリーカード内のファイル／データを表示できないことがあります。その場合は、クリエを充電してください。

周辺機器や CF 通信カードが認識されない

- クリエのバッテリ残量を確認してください。
- クリエの電源を切ったあと、周辺機器や CF 通信カードを 1 度取りはずし、再度接続してみてください。
- 周辺機器や CF 通信カードの最新対応状況については、ネットコミュニケーションカスタマーリンクの機種ごとのサポート情報から、機種名を選択してご覧ください。
  http://www.nccl.sony.co.jp/

音楽再生について：MP3 のファイルが認識されない／再生できない

- MP3 ファイルが“メモリースティック”の「/Palm/Programs/MSAUDIO」フォルダ内にコピーされているか確認してください。
- 本機で再生できるフォーマットであるか確認してください。
  ➡ **本機で再生できるフォーマットについて詳しくは、**パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「Audio Player」をご覧ください。

ワイヤレス LAN でインターネットに接続できない

- クリエでワイヤレス LAN カードが正常に認識されているか確認してください。
- クリエ側の設定が正しく行われているか確認してください。
- アクセスポイント側の設定が正しく行われているか確認してください。
  ➡ **詳しくは、**ワイヤレス LAN カードおよびワイヤレス LAN アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

次のページにつづく

インターネットに接続できない

- 別冊「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する（環境設定）：ネットワーク接続設定を編集する」の手順に従って、「環境設定」画面の［ネットワーク］の設定内容を確認してください。
- クリエとモバイルコミュニケーションアダプターやCF通信カードとの接続を確認してください。
- パソコン用に作成されたホームページは、「NetFront v3.0 for CLIE」で表示できない場合があります。
  ➡ **詳しくは、**パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」をご覧ください。

メールができない（CLIE Mail）

- パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「CLIE Mail」を参照し、メールサーバーやユーザー名、パスワードなどの設定内容を確認してください。
- メールの送信ができない場合は、送信先のアドレスが正しいか、もう 1 度確認してください。

症状がみつからないときは、次のページに進んでください。

その他のトラブル

症状	ページ
基本設定のトラブル	
電源が入らない	14 ページ
POWER LED は点灯しているが画面が表示されない	14 ページ
操作に反応しなくなった	14 ページ
電源が自動的に切れてしまう	15 ページ
音が出ない	15 ページ
明るさ調節をするときバックライトがつかない	15 ページ
液晶画面が見づらい	16 ページ
再起動(リセット)したあとに、正常に動作しない	16 ページ
ジョグダイヤルが使えない	16 ページ
エラーメッセージが表示される	
同じエラーメッセージが繰り返し表示される	17 ページ
アプリケーションを起動すると「不正な処理」が表示される	17 ページ
メモリ不足の警告メッセージが表示される	17 ページ
HotSync が始まらず、画面にメッセージが表示される	18 ページ
赤外線通信でファイル／データを受信しようとすると、メモリ不足のエラーメッセージが表示される	18 ページ
入力がうまくできない	
ボタンやアイコンをタップしても、タップ先と異なる機能が有効になる	19 ページ
メニュー アイコンをタップしてもメニューが表示されない	19 ページ
ハードウェアキーボードの使いかたがわからない	19 ページ
ハードウェアキーボードで、英字キーを押しているのに数字や記号しか入力できない	19 ページ
手書き文字が認識されない／認識されにくい(デクマ手書き入力時)	20 ページ
手書き文字が認識されない／認識されにくい(Graffiti 入力時)	20 ページ

次のページにつづく

（つづき）

症状	ページ
パスワードを忘れた	
クリエがロックされている場合は	21 ページ
クリエがロックされていない場合は	21 ページ
HotSync できない	
はじめに確認してください	22 ページ
クレードルの HotSync ボタンを押しても、HotSync が始まらない	23 ページ
HotSync を途中で終了できない	23 ページ
HotSync に時間がかかる	24 ページ
HotSync でデータが同期されないアプリケーションがある	24 ページ
HotSync してもパソコンにバックアップされないデータがある	25 ページ
CLIE Palm Desktop ソフトウェアが起動しない、メニューから選択できない	25 ページ
HotSync マネージャが起動しない（デスクトップ画面右下のタスクトレイ（通知領域）に アイコンが表示されない）	25 ページ
HotSync するとパソコンの電子メールソフトウェアが起動してしまう	26 ページ
モデム HotSync できない	26 ページ
赤外線 HotSync できない	27 ページ
HotSync がどうしてもできないときは	28 ページ

症状	ページ
赤外線通信ができない	
はじめに確認してください	30 ページ
赤外線通信でファイル／データを受信しようとすると、メモリ不足のエラーメッセージが表示される	30 ページ
バックアップできない	
HotSync してもパソコンにバックアップされないデータがある	31 ページ
他の Palm OS 搭載機器から転送したファイル／データをクリエに移行できない	31 ページ
CF 通信カードを使ってインターネットに接続できない	
ダイヤルしたあと、すぐに回線が切断される	32 ページ
データ通信時に、相手につながるとすぐ切れてしまう	33 ページ
インターネットに接続できない	33 ページ
通信が安定しない	33 ページ
インターネットが使えない	
インターネットに接続できない	34 ページ
ワイヤレス LAN でインターネットに接続できない	34 ページ
「モデムが見つかりません」と表示される	34 ページ
「設定が間違っています」、「認証が失敗しました」などと表示される	34 ページ
ホームページが表示されない（NetFront v3.0 for CLIE）	
画像が表示されない	35 ページ
ホームページの一部または全部が表示されない	35 ページ
ホームページの読み込みに時間がかかる	35 ページ
ホームページが読み込めない	36 ページ

次のページにつづく

症状	ページ
メールができない（CLIE Mail）	
メールを送受信できない	
送受信できない	37 ページ
「アカウントが違います」、「パスワードが違います」と表示される	37 ページ
「CLIE Mail」と「Outlook Express」などパソコンの電子メールソフトウェアのデータが同期しない	38 ページ
その他	
Mailer Daemon という差出人からメールが届いた	38 ページ
パソコンの電子メールソフトウェアとメールを同期できない	38 ページ
Image Upload Utility のトラブル	
HotSync 経由でパソコンからメールを送信できない	39 ページ
HotSync 経由でパソコンから送信したとき、「リッチテキスト形式の添付メールには対応していません。お使いのパソコンのメーラの設定を変更してください。」というメッセージのメールがイメージステーションから届いた	39 ページ
HotSync 経由でパソコンから送信したとき、「指定された添付ファイルのエンコード方式に対応していません。お使いのパソコンのメーラでエンコード方式を "Base64" に設定してください。」というメッセージのメールがイメージステーションから届いた	40 ページ
イメージステーションから結果通知メールが届かない	40 ページ
「CLIE Mail」でメールを送信中に、送信エラーなどで送信が中断してしまった	40 ページ
静止画／動画に関するトラブル	
画面に縦すじが入る	41 ページ
MPEG Movie 形式の動画で利用できない機能がある	41 ページ
Movie Player 形式の動画でタイトル変更などができない	41 ページ

症状	ページ
音楽再生ができない（Audio Player）	
再生について	
再生音が出ない	42 ページ
再生音が大きくならない	42 ページ
再生音がとぎれたり雑音が混ざる	42 ページ
他のアプリケーションを使用中に再生ができない	42 ページ
音が歪んで聞こえる	43 ページ
片方からしか音が出ない	43 ページ
「Audio Player」を起動しても、“メモリースティック”内の曲名が表示されない	43 ページ
再生制限付きの音楽データを再生できない	43 ページ
MP3 のファイルが認識されない／再生できない	43 ページ
次の曲の頭出しができない	44 ページ
再生していたら急に音が止まった	44 ページ
オーディオリモコンのボタンを押しても反応しない	44 ページ
パソコンとの接続について	
クリエをクレードルに取り付けても、「SonicStage」がクリエを認識しない	44 ページ
接続中に突然接続が切れてしまう	45 ページ
チェックアウト（曲転送）できる曲数が少ない／録音できる時間が短い	45 ページ
パソコンに接続後、ドライブは表示されるが、内容が見えない	45 ページ
接続中の動作が安定しない	45 ページ
パソコンの画面に突然「デバイスの取り外しの警告」画面が表示される	45 ページ

次のページにつづく

（つづき）

症状	ページ
その他	
クリエ本体の操作音がしない	45 ページ
“メモリースティック”が挿入できない	46 ページ
他の機器で使っていた“メモリースティック”が使えない	46 ページ
“メモリースティック”を挿入したあと、しばらく操作できない	46 ページ
Sound Utility/Sound Converter 2 のトラブル	
音声データをクリエに転送できない	47 ページ
“メモリースティック”や CF メモリーカードが使えない	
“メモリースティック”や CF メモリーカード内のファイル／データを、クリエにコピー／移動できない	48 ページ
“メモリースティック”や CF メモリーカード内のアプリケーションが起動できない	48 ページ
“メモリースティック”や CF メモリーカード内のファイル／データが表示できない	49 ページ
“メモリースティック”や CF メモリーカードが認識されない／エラーが発生する	49 ページ
ファイル／データを転送できない	
静止画、動画をパソコンからクリエに転送できない	50 ページ
受信した画像ファイルを別名で保存できない	50 ページ
CLIE Launcher のトラブル	
CLIE Launcher でドラッグ＆ドロップができない	50 ページ
CLIE Launcher が起動できない	50 ページ
“メモリースティック”や CF メモリーカード内のアプリケーションが表示されない	51 ページ
CLIE Launcher のグループと Palm 標準のホーム画面のカテゴリーが異なる	51 ページ

症状	ページ
基本アプリケーション(PIM)の使いかたがわからない	
「予定表」の「カレンダー」画面で[今日]をタップしても、今日の日付が 表示されない	51 ページ
入力したデータがアプリケーションで表示されない	52 ページ
メモを並び替えられない	52 ページ
「予定表」で作成した予定が週表示の画面に表示されない	52 ページ
アドレスの編集で姓、名を入力しても自動的に[よみ]入力欄に読み仮名が追加されない	52 ページ
クリエの「アドレス」から vCard データが転送できない	52 ページ

症状がみつからなかったり、トラブルが解決しないときは、
次のページに進んでください。

トラブルが解決しないときは

この冊子を確認してもトラブルが解決しない場合は、あわてずに下記の流れに従ってください。
また、メッセージなどが表示されている場合は、書きとめておくことをおすすめします。

手順 1 取扱説明書や各アプリケーションのマニュアルで調べる

- 別冊の「はじめにお読みください(取扱説明書)」、「クリエ読本」をよくお読みください。
- パソコンのデスクトップにある[クリエ マニュアル PEG-NX80V_PEG-NX73V]アイコンをダブルクリックしてアプリケーションの情報を確認してください。

手順 2 ホームページの「カスタマーサポート」で調べる

ネットコミュニケーションカスタマーリンクのホームページ(http://www.nccl.sony.co.jp/)では、トラブルの解決方法や疑問の解消に役立つ情報のほか、最新プログラムのダウンロード提供や、周辺機器との接続情報などを掲載しています。パソコンのデスクトップにある[クリエ 困ったときは PEG-NX80V_PEG-NX73V]アイコンをダブルクリックしてください。

手順 3 それでもトラブルが解決しないときは

53 ページをご覧の上、それぞれのお問い合わせ先またはお買い上げ店にご相談ください。

ご注意

Palm OS 用に開発されたアプリケーションは、何千種類もあります。弊社ではそれら他社製のアプリケーションについて動作保証をしていないため、サポートは行っておりません。
他社製のアプリケーションで問題が生じた場合は、そのアプリケーションの開発元または発売元にお問い合わせください。

トラブルが起こる前に

バックアップのおすすめ

予期しないトラブルが起きたときのために、こまめにデータやアプリケーションの複製を取っておくこと(バックアップ)をおすすめします。万一、クリエを初期状態に戻す必要のあるトラブルが起きたときでも、常にバックアップをしておくことで、クリエを最後にバックアップした状態へ復帰させることができます。

「Memory Stick Backup」によるバックアップ

付属の「Memory Stick Backup」を使って"メモリースティック"へバックアップすることができます。クリエと"メモリースティック"だけで簡単にバックアップできる便利な方法です。

➡ **"メモリースティック"(別売り)が必要です。**
詳しくは、別冊「クリエ読本」の「クリエのデータやアプリケーションをバックアップする:「Memory Stick Backup」を使って"メモリースティック"にデータやアプリケーションをバックアップする」をご覧ください。

HotSync によるバックアップ

HotSync を行うたびに、クリエ本体のデータやアプリケーションはパソコンにバックアップされます。

ハードリセットなどによってクリエ本体内のデータやアプリケーションが失われても、HotSync することでバックアップしたデータやアプリケーションが復帰します。

ご注意

あとからインストールされたアプリケーションや、インストール後にアプリケーションが生成したデータの一部は、バックアップできない場合があります。特に、赤外線通信および"メモリースティック"や CF メモリーカードを使ってインストールしたアプリケーションやデータは、HotSync ではバックアップできません。「Memory Stick Backup」をお使いください。

➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「パソコンとクリエを同期させる」をご覧ください。

その他のトラブル

基本設定のトラブル

電源が入らない

- POWER/HOLD スイッチが HOLD 状態になっていませんか？
  HOLD 状態では操作を受け付けなくなります。HOLD を解除してください。
- バッテリが消耗していませんか？
  クリエを AC パワーアダプターに接続したクレードルに取り付けて、数分後に電源を入れてみてください。電源が入るようであれば、そのまま充電し、充電完了後にソフトリセットを行ってください（通常は充電完了まで約 4 時間以上かかります）。
- クリエとクレードルのコネクタが汚れていませんか？
  コネクタが汚れていると充電されないことがあります。2、3 回クリエをクレードルに取り付け直してみてください。コネクタの汚れが清掃されます。

POWER LED は点灯しているが画面が表示されない

- POWER/HOLD スイッチが HOLD 状態になっていませんか？
  HOLD 状態になると画面が表示されません。HOLD を解除してください。
- RESET ボタンを押してソフトリセットを行ってください。
  ➡ **詳しくは、**別冊「はじめにお読みください（取扱説明書）」の「クリエの基本操作：本機を再起動する」をご覧ください。

操作に反応しなくなった

- POWER/HOLD スイッチが HOLD 状態になっていませんか？
  HOLD 状態では操作を受け付けなくなります。HOLD を解除してください。
- クリエをパソコンの赤外線通信ポートの近くに置いていませんか？
  誤動作の原因となる場合がありますので、赤外線 HotSync をするとき以外はクリエをパソコンの赤外線通信ポートの近くに置かないでください。またはクリエの「環境設定」画面の[一般]で[赤外線通信の受信]を[オフ]にしてください。
- RESET ボタンを押してソフトリセットを行ってください。
  ➡ **詳しくは、**別冊「はじめにお読みください（取扱説明書）」の「クリエの基本操作：本機を再起動する」をご覧ください。

電源が自動的に切れてしまう

▶ 本機は一定時間何も操作しないと、自動的に電源が切れるように設計されています(自動電源オフ)。自動電源オフまでの時間は、「環境設定」画面の[一般]の[自動オフまでの時間]で好みに合わせて選ぶことができます。

➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する(環境設定):自動電源オフまでの時間を設定する」をご覧ください。

▶ 「データ保護」画面の[本体の自動ロック]を[指定時間経過後にロック]に設定していませんか?
[指定時間経過後にロック]に設定していると、前記の手順で自動電源オフの時間を設定していても早く電源が切れることがあります。

➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「パスワードでデータを保護する:クリエをパスワードでロックする」をご覧ください。

音が出ない

▶ 「環境設定」画面の[一般]で[システム音]の設定が[オフ]になっていませんか?

➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する(環境設定):各種の操作音の設定を変更する」をご覧ください。

▶ ステータスバーのスピーカー アイコンをタップして表示される「ボリューム調整」画面で、各項目の設定を確認してください。

ヒント

「ボリューム調整」画面の[消音]を ☑ にすると、音声や動画などの各アプリケーション上でのボリューム設定にかかわらずすべての音が消音になります。

➡ **詳しくは、**別冊「はじめにお読みください(取扱説明書)」の「各部のなまえとはたらき:ステータスバー」をご覧ください。

明るさ調節をするときバックライトがつかない

▶ バックライトを一番暗く設定してあると、画面が暗いため見えにくい場合がありますが、故障ではありません。

ヒント

明るさを調節するには

ハードウェアキーボードの ⊙ (赤)キーを押しながら Q キーを押して表示される、「明るさの調整」画面で調節してください。

次のページにつづく

液晶画面が見づらい

▶ 見る角度によって、明るさのムラが出る場合がありますが、故障ではありません。ハードウェアキーボードの ◉ （赤）キーを押しながら Q キーを押して表示される、「明るさの調整」画面で明るさを調節してみてください。また、バックライトが消灯している場合は、POWER/HOLD スイッチを POWER 方向に 2 秒以上スライドして点灯させてみてください。

ヒント

ハードウェアキーボードの Ctrl キーを押しながら L キーを押すと、バックライトの入／切ができます。

再起動（リセット）したあとに、正常に動作しない

▶ ソフトリセットまたはハードリセットをしたあとで、アプリケーションが正常に動作しない、一部のアプリケーションの表示がおかしい、ソフトリセットを何度行っても途中で動作が止まってしまうなどの症状が起こる場合は、リセットが正常に完了していない可能性があります。もう 1 度リセットを行ってください。ソフトリセットで症状が解消されない場合は、ハードリセットを行ってください。

➡ **詳しくは、**別冊「はじめにお読みください（取扱説明書）」の「クリエの基本操作：本機を再起動する」をご覧ください。

リセット実行時のご注意

リセット実行後、「環境設定」画面、または「初期設定」画面が表示されるまでは、再度 RESET ボタンを押さないでください。

ジョグダイヤルが使えない

▶ 一部のアプリケーションではジョグダイヤルを使用できないことがあります。

エラーメッセージが表示される

同じエラーメッセージが繰り返し表示される

▶ ソフトリセットを行ってください。

アプリケーションを起動すると「不正な処理」が表示される

▶ クリエ本体のメモリおよび“メモリースティック”やCFメモリーカードの空き容量が不足していると、アプリケーションによっては正しく動作しない場合があります。必要に応じてバックアップをしたあと、不要なファイル／データを削除してください。

メモリ不足の警告メッセージが表示される

▶ クリエ本体のメモリおよび“メモリースティック”やCFメモリーカードの空き容量が不足していると、アプリケーションによっては正しく動作しない場合があります。必要に応じてバックアップをしたあと、不要なファイル／データを削除してください。

▶ 「予定表」と「To Do」の古いデータを削除します。
「予定表」の場合は[予定表]メニューから[古い予定の破棄]を選び、「To Do」の場合は[To Do]メニューから[完了した項目の破棄]を選びます。

▶ 「CLIE Mail」の送受信履歴を削除します。
さらに、[メール]メニューから[ゴミ箱を空に]を選びます。

▶ 「NetFront v3.0 for CLIE」の[オプション]メニューから[一時ファイル削除]を選びます。

▶ 本体にアプリケーションを追加インストールしている場合は、それらのアプリケーションを削除します。
➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「アプリケーションを追加して機能を拡張する：インストールする：追加インストールしたアプリケーションを削除する」をご覧ください。

次のページにつづく

HotSync が始まらず、画面にメッセージが表示される

▶ 赤外線 HotSync をするとき以外は、クリエをパソコンの赤外線通信ポートの近くに置かないでください。誤動作の原因となる場合があります。またはクリエの「環境設定」画面の[一般]で[赤外線通信の受信]を[オフ]にしてください。

▶ 赤外線通信が可能なパソコンで、パソコンの赤外線通信ポートが自動的に他の機器の赤外線通信ポートを検出するように設定されている場合は、以下の手順で自動検出を「切」にします。

1 デスクトップ画面左下の[スタート]メニューから[設定]－[コントロールパネル]の順にクリックする(Windows XP の場合は[スタート]－[コントロールパネル])。
2 [赤外線モニター]アイコン(Windows 2000 Professional/Windows XP の場合は[ワイヤレスリンク]アイコン)をダブルクリックする。
3 [イメージの転送]タブをクリックする。
4 [ワイヤレスリンクを使ってイメージをデジタルカメラからコンピュータに転送する]チェックボックスをクリックしてチェックをはずし、[OK]をクリックする。
5 デスクトップ画面右下のタスクトレイ(通知領域)の アイコンをクリックして、表示されたショートカットメニューの[赤外線]にチェックをつける。

赤外線通信でファイル／データを受信しようとすると、メモリ不足のエラーメッセージが表示される

▶ 赤外線通信でファイル／データを受信するには、受信ファイル／データの約 2 倍の空きメモリがクリエに必要です。
空き容量が不足しているときは、不要なファイル／データを削除してください。

▶ RESET ボタンを押してソフトリセットを行ってください。
➡ **詳しくは、**別冊「はじめにお読みください(取扱説明書)」の「クリエの基本操作：本機を再起動する」をご覧ください。

入力がうまくできない

ボタンやアイコンをタップしても、タップ先と異なる機能が有効になる

▶ デジタイザを正しく調整してください。
「環境設定」画面の[デジタイザ]でデジタイザの設定を行ってください。
➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する(環境設定):入力位置を調整する(デジタイザ調整)」をご覧ください。

▶ 画面に液晶保護シートを貼っていると正確に認識されないことがあります。

メニュー アイコンをタップしてもメニューが表示されない

▶ アプリケーションや画面によっては、メニューがないものもあります。別のアプリケーションに切り換えてみてください。

ハードウェアキーボードの使いかたがわからない

▶ 別冊「はじめにお読みください(取扱説明書)」の「各部のなまえとはたらき:ハードウェアキーボード」をご覧ください。

ヒント

- Ctrl キーを押しながら K キーを押して、キーボードのヘルプ画面を表示することもできます。
- 同梱の「Graffiti カード」をご覧ください。

ハードウェアキーボードで、英字キーを押しているのに数字や記号しか入力できない

▶ ◉(青)キーを押しながら Caps Lock キーを押して、Lock(青文字)状態を解除してください。

次のページにつづく

手書き文字が認識されない／認識されにくい（デクマ手書き入力時）

▶ パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「デクマ手書き入力」をご覧の上、再度書いてみてください。

▶ 標準モードで書いた文字が認識されない、または認識されにくい場合は、他のモードに切り換えてください。
かなモードでは、ひらがなとカタカナが標準モードより認識されやすくなっています。また、英数モードでは、アルファベットと数字が標準モードより認識されやすくなっています。
➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「デクマ手書き入力で文字を入力する」またはパソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「デクマ手書き入力」をご覧ください。

手書き文字が認識されない／認識されにくい（Graffiti 入力時）

▶ Graffiti で文字を入力するには、Graffiti 文字を使用する必要があります。
➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「クリエで文字を入力する：Graffiti で文字を入力する」をご覧ください。

▶ Graffiti 文字は、Graffiti 入力エリアの中に書きます。

▶ 文字は Graffiti 入力エリアの左側、数字は Graffiti 入力エリアの右側に書きます。

▶ Graffiti 文字が特殊文字モードまたは記号モードになっていないかどうか確認します。
➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「クリエで文字を入力する：Graffiti で文字を入力する」をご覧ください。

▶ より速く正確に Graffiti 文字を入力するためのヒントについて
➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「クリエで文字を入力する：Graffiti で文字を入力する」をご覧ください。

パスワードを忘れた

クリエがロックされている場合は

▶ 本体をハードリセットする必要があります。ハードリセットすると、クリエはお買い上げ時の状態に戻り、データや追加インストールしたアプリケーションは消去されます。

➡ **詳しくは、**別冊「はじめにお読みください（取扱説明書）」の「クリエの基本操作：本機を再起動する」をご覧ください。

クリエがロックされていない場合は

▶ データ保護機能を利用して、パスワードを削除します。
この場合、クリエでプライベートデータに指定しているすべてのデータは削除されます。ただし、パスワードを削除する前に HotSync することで、プライベートデータを含むすべてのデータのバックアップをとることができます。
パスワードを削除したあとで、パソコンに保存されているプライベートデータを復元するには、HotSync を行ってクリエのデータをすべてパソコンに保存してから、以下の手順で操作します。

1 「データ保護」画面で［パスワード］をタップし、表示された「パスワード」画面で［忘れた場合］をタップする。
パスワードとすべてのプライベートデータが削除されます。
2 HotSync を行い、プライベートデータを復元する。

HotSyncできない

はじめに確認してください

クリエ側の確認

▶ クリエとクレードルのコネクタが汚れていませんか？
汚れている場合は、2、3回クリエをクレードルに取り付け直してください。

▶ クリエとクレードルが正しく接続されていますか？
クリエの画面にあるバッテリ残量表示が になっていることを確認してください。 のときはクリエをクレードルに取り付け直してください。

▶ 本体のメモリに空き容量が充分ありますか？
不要なデータを消去してもう1度HotSyncを行ってください。

▶ すでにお使いのクリエと同じユーザー名にしていませんか？
ユーザー名を変更してください。

パソコン側の確認

▶ パソコンのOSが対応していますか？
下記のOSに対応しています。それ以外のOSでは動作しません。
- Microsoft Windows 98 Second Edition
- Microsoft Windows 2000 Professional
- Microsoft Windows Me
- Microsoft Windows XP

▶ Windows 2000 Professional/Windows XPではAdministrator権限でログオンしていますか？
ログオンユーザー名は必ず半角英数字で入力してください。

▶ クレードルのUSBケーブルがパソコンに接続されていますか？

▶ デスクトップ画面右下のタスクトレイ（通知領域）に アイコンが表示されていますか？
表示されていない場合は、デスクトップ画面左下の[スタート]メニューから[プログラム]（Windows XPでは[すべてのプログラム]）－[Sony CLIE]－[HotSyncマネージャ]の順にクリックして、HotSyncマネージャを起動します。

はじめに確認してください(つづき)

▶ デスクトップ画面右下のタスクトレイ(通知領域)の アイコンをクリックして表示されたショートカットメニューの[ローカル USB]にチェックがついていますか?
チェックがついていなければ、クリックしてチェックをつけます。

▶ USB 端子が有効になっていますか?
USB マウスなど他の USB 機器をつないで、USB 端子が正常に動作するか確認してください。

▶ ポートリプリケーターなどのノートパソコン用端子拡張製品をお使いの場合、ポートリプリケーターかパソコン本体の USB 端子のどちらかが使えない場合があります。

▶ 他のアプリケーションが起動している場合は、それらのアプリケーションを終了してください。

以上を確認しても HotSync ができない場合は、RESET ボタンを押してソフトリセットを行ってください。

➡ **詳しくは、**別冊「はじめにお読みください(取扱説明書)」の「クリエの基本操作:本機を再起動する」をご覧ください。

HotSync についての個別のトラブルは下記をご覧ください。

クレードルの HotSync ボタンを押しても、HotSync が始まらない

▶ クリエの HotSync 設定が[ローカル]に設定されていて、[クレードル/ケーブル]が選択されていることを確認します。

HotSync を途中で終了できない

▶ USB 接続での HotSync 開始後の数十秒間は、[キャンセル]をタップしても途中で終了できないことがあります。しばらく待ってから、再度お試しください。

HotSync を途中で終了できない（つづき）

▶ HotSync 中に AC パワーアダプターや AC コードを抜いてしまったり、クリエをクレードルから取りはずしたりすると、HotSync を正常に終了できない場合があります。その場合は、クリエをソフトリセットしてください。

➡ **詳しくは、**別冊「はじめにお読みください（取扱説明書）」の「クリエの基本操作：本機を再起動する」をご覧ください。

▶ ［キャンセル］をタップしても終了できない場合は、クリエをソフトリセットしてください。

➡ **詳しくは、**別冊「はじめにお読みください（取扱説明書）」の「クリエの基本操作：本機を再起動する」をご覧ください。

HotSync に時間がかかる

▶ アプリケーションによっては、取り扱うファイル／データが大きいため、HotSync に時間がかかることがあります。

HotSync でデータが同期されないアプリケーションがある

▶ CLIE Palm Desktop ソフトウェアとクリエのユーザー名が違っていませんか？
お使いのクリエと同じユーザー名をパソコンの CLIE Palm Desktop ソフトウェア側で選んでください。

▶ 同期しない設定になっていませんか？
デスクトップ画面右下のタスクトレイ（通知領域）の アイコンをクリックして、表示されたショートカットメニューから［動作設定］を選びます。同期させたいアプリケーションを［ファイルの同期］に設定してください。

▶ バックアップや同期を行う他社製ソフトウェアをパソコン、またはクリエにインストールしていませんか？
CLIE Palm Desktop ソフトウェア側ですべてのアプリケーションの同期ができないことがあります。

▶ クリエ本体のメモリに充分な空き容量がありますか？
不要なファイル／データを消去して、もう 1 度 HotSync を行ってください。

▶ 「データ保護」画面でプライベートデータを非表示にしていませんか？
非表示にしたデータは CLIE Palm Desktop ソフトウェア上でも表示されません。表示したい場合は「データ保護」画面の［現在の設定］で［データを表示］を選び、パスワードを入力します。

HotSync でデータが同期されないアプリケーションがある（つづき）

▶「Intellisync Lite for Sony CLIE」をパソコンにインストールすると、クリエの「予定表」、「アドレス帳」、「To Do」、「メモ帳」を「Microsoft Outlook」と同期できるようになります。

➡ **詳しくは、**パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「Intellisync Lite for Sony CLIE」をご覧ください。

HotSync してもパソコンにバックアップされないデータがある

▶ あとからインストールされたアプリケーションや、インストール後にアプリケーションが生成したデータの一部は、バックアップできない場合があります。特に、赤外線通信および“メモリースティック”や CF メモリーカードを使ってインストールしたアプリケーションやデータは、HotSync ではバックアップできません。「Memory Stick Backup」をお使いください。

➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「クリエのデータやアプリケーションをバックアップする：「Memory Stick Backup」を使って“メモリースティック”にデータやアプリケーションをバックアップする」をご覧ください。

CLIE Palm Desktop ソフトウェアが起動しない、メニューから選択できない

▶ CLIE Palm Desktop ソフトウェアが正しくインストールされましたか？
お使いのパソコンのハードウェアまたはソフトウェアとの相性の問題が考えられます。CLIE Palm Desktop ソフトウェアをアンインストールして、もう 1 度インストールしてください。

HotSync マネージャが起動しない（デスクトップ画面右下のタスクトレイ（通知領域）に アイコンが表示されない）

▶ CLIE Palm Desktop ソフトウェアを再インストールしてください。

次のページにつづく

HotSync するとパソコンの電子メールソフトウェアが起動してしまう

▶ 通常使用していない電子メールソフトウェアやインストールしていない電子メールソフトウェアを、[Hotsync マネージャ]の[動作設定]で選択していませんか？
デスクトップ画面右下のタスクトレイ（通知領域）の アイコンをクリックして、表示されたショートカットメニューから[動作設定]を選びます。コンジットの中から[CLIE Mail]を選び、[変更]をクリックして表示される「CLIE Mail」画面の[メールアプリケーション]で、通常使用している電子メールソフトウェアを選んでください。

▶ 電子メールソフトウェアの設定が完了していますか？
お使いのパソコンでメールが使えるように設定をしてください。

モデム HotSync できない

クリエ側の確認

▶ ダイヤル先の電話番号が正しく入力されていることを確認します。

▶ 電話回線にキャッチホン機能を利用している場合は、「環境設定」画面の[ネットワーク]で[電話番号]をタップして表示される「ダイヤルの設定」画面で[キャッチホン機能解除]の □ をタップして ☑ にして、正しい番号を入力します。

▶ 外線発信番号をダイヤルする必要がある場合には、クリエの「ダイヤルの設定」画面で[外線発信番号]の □ をタップして ☑ にして、正しい番号を入力します。

▶ CF 型のモデムカード以外のモデムを使用している場合は、モデムの電池残量を確認します。

パソコン側の確認

▶ パソコンが、省電力モードによって自動的に電源を切る設定になっていないかを確認します。

▶ モデムと電話回線が正しく接続されていることを確認します。

▶ デスクトップ画面右下のタスクトレイ（通知領域）の アイコンをクリックして、表示されたショートカットメニューの[モデム]にチェックがついていることを確認します。

▶ パソコンに接続したモデムの電源が入っていることを確認します。自動オフの機能があるモデムをクリエから起動することはできません。

モデム HotSync できない（つづき）

- モデムがパソコンのシリアルポートに正しく接続されていることを確認します。
- HotSync マネージャの「起動／接続設定」画面の［初期化コマンド］が、正しいものであるかどうかを確認します。詳しくはモデムの取扱説明書をご覧ください。
- HotSync マネージャの「起動／接続設定」画面での［速度］の設定が、［最速］または特定の速度で問題が生じる場合には、速度の設定を低くしてください。
- HotSync マネージャの「起動／接続設定」画面での［速度］の設定が、モデムにあった正しいものであることを確認します。
- 接続を再試行する前にモデムの電源をいったん切って、しばらくして電源を入れ直してみてください。

赤外線 HotSync できない

- お使いのパソコンの赤外線通信ポートが使用可能な状態になっているか、確認してください。
- デスクトップ画面右下のタスクトレイ（通知領域）に アイコンが表示されていて、HotSync マネージャが動作中であることを確認します。 アイコンをクリックしてショートカットメニューが表示されたら動作中です。
- Windows 2000 Professional/Windows XP をお使いの場合は、デスクトップ画面右下のタスクトレイ（通知領域）の アイコンをクリックして、表示されたショートカットメニューの［赤外線］にチェックがついていることを確認します。
- Windows 98 Second Edition/Windows Me をお使いの場合は、デスクトップ画面右下のタスクトレイの アイコンをクリックして、表示されたショートカットメニューの［ローカル シリアル］にチェックがついていることを確認します。
- Windows 98 Second Edition/Windows Me をお使いの場合は、HotSync マネージャの「起動／接続設定」画面から［ローカル］タブをクリックし、［シリアルポート］で赤外線通信用のシミュレーションポートが設定されているかどうかを確認します。
- クリエの HotSync 設定が［ローカル］に設定されていて、［赤外線］が選択されていることを確認します。

次のページにつづく

赤外線 HotSync できない（つづき）

- ▶ クリエの赤外線通信ポートを、パソコンの赤外線通信ポートの真正面に向けて、約 10 ～ 20cm で距離を変えて試してみてください。機器間の相性によって最適な通信距離が異なる場合があります。
- ▶ バッテリ残量が少なくなっていると、赤外線 HotSync は行えません。バッテリを充電してから、もう 1 度赤外線 HotSync を行ってください。
- ▶ 通信速度を下げてください。
  クリエの「環境設定」画面の［接続］で［赤外線］をタップしたあと、［編集］をタップしてください。［詳細］をタップして表示される「詳細」画面の［速度］で指定します。

HotSync がどうしてもできないときは

以上の説明を読んでも原因がわからない場合は、次の手順でご確認ください。

「不明なデバイス」がパソコンのデバイスマネージャに存在していないか確認してください

1 **パソコンのデスクトップ画面にある［マイコンピュータ］を右クリックして、表示されたメニューから［プロパティ］を選ぶ。**
「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 **Windows 2000 Professional/Windows XP をお使いの場合のみ、［ハードウェア］タブをクリックする。**

3 **［デバイスマネージャ］タブをクリックする。**

4 **! や ✕ マークのついているデバイスが存在していないか確認する。**
このマークのついているデバイスは、正常に動作していません。
該当するデバイスのドライバの発行元へお問い合わせの上、最新のドライバに更新してください。

CLIE Palm Desktop ソフトウェアのインストール前は、HotSync できません

パソコンにクリエ用のドライバをインストールする前に HotSync を行った場合、他のドライバがパソコンにインストールされることがあります。
必ず CLIE Palm Desktop ソフトウェアのインストールが終了してから、HotSync するようにしてください。インストール前に HotSync すると、パソコンのシステムに不具合を生じることがあります。

USB ハブは使用しないでください

クレードルを USB ハブ経由でパソコンに接続していると、正常に HotSync できない場合があります。パソコンの USB 端子に、直接クレードルを接続してください。

また、パソコンによっては、パソコンの内部回路的に USB ハブを経由するように設計されているものもあります。お使いのパソコンの USB 端子が USB ハブを経由していないかどうか、お使いのパソコンのメーカーにご確認ください。

パソコンの USB 端子が有効になっているか確認してください

古い形式のパソコン（特に Windows 95 プリインストールモデルなどの古い機種）やマザーボードをお使いの場合、USB 端子がついていても、初期状態では USB 機器が利用できない設定になっている場合があります。

USB マウスなどの他の USB 機器も利用できない場合は、パソコンのセットアップ（BIOS など）の設定をご確認ください。

また、[マイコンピュータ]を右クリックして[プロパティ]を選び、[デバイスマネージャ]タブ（Windows 2000 Professional/Windows XP の場合のみ[ハードウェア]タブー[デバイスマネージャ]）をクリックして表示される「デバイスマネージャ」画面に、[USB コントローラ]が表示されることをご確認ください。

[USB コントローラ]が表示されていない場合

➡ **詳しくは、**お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

クリエのユーザー名やパソコンのログオンユーザー名に全角文字を使っていないか確認してください

クリエのユーザー名やパソコンのログオンユーザー名に全角文字を利用している場合、アプリケーション（特に海外製のもの）によっては、正常に動作しない場合があります。

赤外線通信ができない

はじめに確認してください

▶ 「環境設定」画面の[一般]で、[赤外線通信の受信]が[オン]になっていることを確認してください。

▶ 機器同士の赤外線通信ポートが向き合っていますか？
クリエと通信する Palm OS 搭載機器の赤外線通信ポートが正面を向くように置いてください。

▶ 機器間の距離が合っていますか？
本機ともう 1 台の Palm OS 搭載機器との距離を 10 〜 20cm の範囲内にして、2 台の間に障害物がないことを確認します。機器間の相性によっては、最適な通信距離が異なる場合があります。距離を変えてお試しください。

▶ 赤外線通信で、複数のファイルを同時に送信すると、ファイルの名称と中身が入れ替わってしまうことがあります。ファイルを 1 つずつ選択して送信するようにしてください。

赤外線通信でファイル／データを受信しようとすると、メモリ不足のエラーメッセージが表示される

▶ 赤外線通信でファイル／データを受信するには、受信ファイル／データの約 2 倍の空きメモリがクリエに必要です。
空き容量が不足しているときは、不要なファイル／データを削除してください。

▶ RESET ボタンを押してソフトリセットを行ってください。
➡ **詳しくは、**別冊「はじめにお読みください(取扱説明書)」の「クリエの基本操作：本機を再起動する」をご覧ください。

バックアップできない

HotSyncしてもパソコンにバックアップされないデータがある

▶ あとからインストールされたアプリケーションや、インストール後にアプリケーションが生成したデータの一部は、バックアップできない場合があります。特に、赤外線通信および“メモリースティック”やCFメモリーカードを使ってインストールしたアプリケーションやデータは、HotSyncではバックアップできません。「Memory Stick Backup」をお使いください。

➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「クリエのデータやアプリケーションをバックアップする：「Memory Stick Backup」を使って“メモリースティック”にデータやアプリケーションをバックアップする」をご覧ください。

他のPalm OS搭載機器から転送したファイル／データをクリエに移行できない

▶ ネットコミュニケーションカスタマーリンクの「Q&A Search」で「データを移行する」を検索し、検索結果の中から該当する項目を参照してください。
http://search.nccl.sony.co.jp/pc/

CF 通信カードを使ってインターネットに接続できない

ダイヤルしたあと、すぐに回線が切断される

- ▶ CF 通信カードをクリエに挿入してください。
- ▶ 「環境設定」画面の[ネットワーク]の[接続]で、お使いの CF 通信カードに対応した設定を選択してください。
- ▶ CF 通信カードが認識されていない場合があります。
  クリエの電源を切ったあと、通信カードを 1 度取り出し、再度挿入してみてください。
- ▶ 通信方式が CF 通信カードの回線契約、プロバイダとの契約に一致していない可能性があります。
  通信方式とプロバイダ契約を確認してください。
- ▶ CF 通信カードのサービスエリア外や電波状態が悪いところでは、通信できない場合があります。
  電波の入る場所で接続を行ってください。電波の状態が良くてもデータ通信のサービスエリア外の場合もあります。
- ▶ 電波の状態が良くても、回線が混んでいてデータ通信ができない場合があります。
  しばらく待ってから、もう 1 度接続してください。
- ▶ 技術基準の規定により、3 分以内に同じ番号を再ダイヤルできるのは、2 回までに制限されています。
  3 分以上経過してから、もう 1 度接続してください。
- ▶ アクセスポイントの電話番号が誤って入力されていませんか?
  アクセスポイントの電話番号を確認し、もう 1 度接続してください。

データ通信時に、相手につながるとすぐ切れてしまう

▶ 通信方式、電話番号、ユーザー名、パスワード、DNS、IP アドレスなどを確認してください。
ダイヤルアップ接続の場合は、サーバーの設定、TCP/IP の設定も確認してください。設定の内容は、ご利用のプロバイダにご確認ください。

▶ 電波状態が悪いところでは、通信できない場合があります。
電波の入る場所で接続を行ってください。電波の状態が良くてもデータ通信のサービスエリア外の場合もあります。

▶ 通信相手の回線の状態が悪くなっている場合があります。

インターネットに接続できない

▶ プロバイダの DNS の設定が誤っていませんか？
正しく設定してください。

▶ アクセスポイントの電話番号が誤っていませんか？
正しく入力してください。

▶ ユーザー名、パスワードが誤っていませんか？
正しく入力してください。

▶ 市外局番が入力されていますか？
接続先が同一局番内でも市外局番から入力してください。

通信が安定しない

▶ 「CF Utility」の電界強度のバー表示が安定して 2 本以上表示されていない場合は、しばらくたってからかけ直してください。

インターネットが使えない

インターネットに接続できない

▶ モバイルコミュニケーションアダプターをお使いの場合は、クリエのバッテリ残量を確認してください。モバイルコミュニケーションアダプターは、クリエ本体の電源を使用しているため、クリエのバッテリ残量が不足するとインターネットに接続できなくなります。

▶ CF 通信カードをお使いの場合は、「CF 通信カードを使ってインターネットに接続できない」（32 ページ）をご覧ください。

ワイヤレス LAN でインターネットに接続できない

▶ クリエでワイヤレス LAN カードが正常に認識されているかどうか確認してください。

▶ クリエ側の設定が正しく行われているか確認してください。

▶ アクセスポイント側の設定が正しく行われているか確認してください。
➡ **詳しくは、**ワイヤレス LAN カードおよびワイヤレス LAN アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

「モデムが見つかりません」と表示される

▶ クリエとモバイルコミュニケーションアダプターや携帯電話／ PHS、または CF 通信カードとの接続を確認してください。

▶ クリエのバッテリ残量を確認してください。

「設定が間違っています」、「認証が失敗しました」などと表示される

▶ 下記の項目が正しく設定されているか、別冊「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する（環境設定）：ネットワーク接続設定を編集する」の手順に従って、もう 1 度項目を確認してください。
- 「環境設定」画面の［ネットワーク］の設定内容が合っているか
- 入力した文字が全角と半角で間違っていないか

ホームページが表示されない（NetFront v3.0 for CLIE）

画像が表示されない

▶ 「NetFront v3.0 for CLIE」が起動している状態でメニュー アイコンをタップして、[オプション]メニューから[NetFront 設定]を選び、画像表示に関する設定項目を確認してください。
[画像]、[アニメーション]のチェックボックスが □ になっている場合は、タップして ☑ にします。

▶ 「NetFront v3.0 for CLIE」で表示できない画像フォーマットの可能性があります。
「NetFront v3.0 for CLIE」で表示できる画像フォーマットは、GIF（アニメーション GIF を含む）、JPEG、PNG、MNG です。

▶ 画像ファイルのサイズが大きすぎる可能性があります。

ホームページの一部または全部が表示されない

▶ 指定したホームページが Macromedia Flash など、「NetFront v3.0 for CLIE」で対応していない要素を使用している場合は、「NetFront v3.0 for CLIE」では表示できません。

▶ パソコン用に作成されたホームページは、「NetFront v3.0 for CLIE」で表示できない場合があります。
➡ **詳しくは、**パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「NetFront v3.0 for CLIE」をご覧ください。

▶ ホームページのサイズが大きすぎる可能性があります。表示ができるかどうかは、ホームページのファイルサイズだけではなく、使用しているタグやページの構造にも関係します。

ホームページの読み込みに時間がかかる

▶ Web サイトが混雑している場合は、別のプロバイダまたはアクセスポイントから接続すると、読み込み速度が改善されることがあります。また、時間帯によって混雑している場合がありますので、時間帯を変えてもう 1 度アクセスしてください。

次のページにつづく

ホームページが読み込めない

▶ URL を直接入力した場合は英数字入力モードで入力したかどうか、大文字と小文字は正しいか、また「-」（ハイフン）と「_」（アンダーバー）、「0」（ゼロ）と「O」（オー）など入力間違いがないかどうか確認してください。

▶ アドレスの URL に含まれる「˜」（チルダ）を入力するには：
- URL を入力する画面で［入力支援］の ▼ をタップして、「~」を選びます。
- ATOK を使用している場合は、スクリーンキーボードで英数字キーボードを表示させてから、⬆（Shift）をタップして、［~］をタップします。
- ATOK を使用していない場合は、英スクリーンキーボードで数字キーボードを表示させてから、［~］をタップします。
- ハードウェアキーボードを使って入力するには、⦿（赤）キーを押しながら L キーを押します。

なお、クリエで表示される「~」（チルダ）はパソコン上で表示される「˜」と見た目が異なります。アドレスなどを入力するときにご注意ください。

▶ ブックマークからアクセスした場合は、ブックマーク登録したホームページが別のアドレスに移転してしまっている可能性があります。URL を短くして、リンクをたどってみてください（例：http://www.so-net.ne.jp/xxxx/ がアクセスできなかった場合は、http://www.so-net.ne.jp/ にアクセスしてみる）。

▶ 「NetFront v3.0 for CLIE」が起動している状態でメニュー アイコンをタップして、［オプション］メニューから［NetFront 設定］を選び、プロキシに関する設定項目を確認してください。プロキシを使用するかどうか、およびアドレスやポートに関しては、ご利用のプロバイダにご確認ください。

▶ 「メモリー不足です」と表示される場合
「NetFront v3.0 for CLIE」を起動し直しても同じメッセージが表示される場合は、ソフトリセットを行ってください。

▶ ダウンロードしたファイルや保存したページが削除できない場合
「NetFront v3.0 for CLIE」ではファイルの削除が行えません。「CLIE Files」を使って削除してください。

▶ 動画や音声ファイルを開くと、再生が途中で切れてしまう場合
ホームページ上で動画や音声ファイルをタップすると、アプリケーション実行の確認画面が表示されます。このとき［開く］を選択すると、再生が途切れる場合があります。
その場合は［保存］をタップして、ファイルを“メモリースティック”に保存してください。保存したファイルは、対応しているアプリケーションから再生してください。

➡ **各アプリケーションが対応しているファイル形式について詳しくは、**パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」をご覧ください。

メールができない(CLIE Mail)

メールを送受信できない

送受信できない

▶ メールアドレスが正しいか、もう 1 度確認してください。

▶ パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「CLIE Mail」を参照し、設定を確認してください。

▶ しばらくたってからもう 1 度送受信してください。

▶ 一部のプロバイダでは、送信の前に受信の操作が必要な場合があります。
次の手順で操作してください。

1 「CLIE Mail」の[オプション]メニューから[アカウント設定]をタップする。
2 送受信したいメールアドレスをタップして選び、[編集]をタップする。
3 [詳細]をタップする。
4 [送信前に認証]の ▼ をタップして[POP Before SMTP]を選ぶ。

▶ 携帯電話や CF 通信カードを使っての接続で、ご利用のプロバイダなどの通信環境が不安定な場合、通信が正常に行えないことがあります。その場合は、「環境設定」画面の[接続]で通信の速度を下げて接続を試してみてください。

「アカウントが違います」、「パスワードが違います」と表示される

▶ パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「CLIE Mail」を参照し、ユーザー名やパスワードの設定を確認してください。

次のページにつづく

「CLIE Mail」と「Outlook Express」などパソコンの電子メールソフトウェアのデータが同期しない

▶ 1つのパソコン内に「Microsoft Outlook Express」と「Microsoft Outlook」の両方がインストールされていると、「Outlook Express」の電子メールデータが「CLIE Mail」と同期しないことがあります。以下の手順に従ってパソコンのMAPIを設定し直してみてください。

1 ［スタート］メニューから［設定］ー［コントロールパネル］の順にクリックする（Windows XPの場合は［スタート］ー［コントロールパネル］）。
2 ［インターネット オプション］アイコンをダブルクリックする。
「インターネットのプロパティ」画面が表示されます。
3 ［プログラム］タブをクリックする。
4 ［電子メール］プルダウンメニューから［Hotmail］をクリックし、［OK］ボタンをクリックする。
5 パソコンを再起動する。
6 もう1度［コントロールパネル］から［インターネット オプション］アイコンをダブルクリックする。
7 ［プログラム］タブの［電子メール］プルダウンメニューから、「CLIE Mail」と同期したい電子メールソフトウェアを選んで、［OK］ボタンをクリックする。

その他

Mailer Daemonという差出人からメールが届いた

▶ メールが送信相手に届いていません。相手のメールアドレスを確認してください。
メールアドレスが正しいにも関わらずMailer Daemonからメールが届く場合は、相手のメールサーバーに障害が発生しているか、相手がメールアドレスを変更してしまった可能性があります。

パソコンの電子メールソフトウェアとメールを同期できない

▶ メールの転送設定が正しく設定されていますか？
パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「CLIE Mail：パソコンのメールを持ち歩く：持ち歩くメールをクリエ側で詳細に指定する」の手順に従って、設定を確認してください。
また、HotSync後にクリエの［ログ］をタップして表示されるログを確認すると、原因が明らかになる場合もあります。

Image Upload Utility のトラブル

ここでは、HotSync とパソコンの電子メールソフトウェアを使って、クリエから パソコン経由で画像をイメージステーションにアップロードするときに起こるトラブルについての対処方法を説明しています。
「Microsoft Outlook」などのパソコンの電子メールソフトウェアの設定が原因で、イメージステーション側で受信エラーとなることがあります。以下の対処方法をご覧の上、お使いのパソコンの電子メールソフトウェアの設定に問題がないかご確認ください。

HotSync 経由でパソコンからメールを送信できない

- ファイルの添付形式を MIME（Base64）にしてください。
  ➡ **詳しくは**、お使いのパソコンの電子メールソフトウェアのマニュアルまたはヘルプをご覧ください。
- 「Microsoft Outlook」では、送信する前に 1 度、送信トレイ上にあるメールをダブルクリックして開いてから送信してください。
- 「Microsoft Outlook」では、リッチテキスト形式をテキスト形式に変換するように設定してください。

HotSync 経由でパソコンから送信したとき、「リッチテキスト形式の添付メールには対応していません。お使いのパソコンのメーラの設定を変更してください。」というメッセージのメールがイメージステーションから届いた

- 「Microsoft Outlook」でメールを送信すると、リッチテキスト形式で送信されるためです。
  テキスト形式で送信するよう設定し、メールを送信する前にメールを 1 度開いてください。

HotSync経由でパソコンから送信したとき、「指定された添付ファイルのエンコード方式に対応していません。お使いのパソコンのメーラでエンコード方式を"Base64"に設定してください。」というメッセージのメールがイメージステーションから届いた

▶ ファイルの添付形式がMIME（Base64）以外になっています。
お使いのパソコンの電子メールソフトウェアで、ファイルの添付形式をMIME（Base64）に設定してください。

イメージステーションから結果通知メールが届かない

▶ アドレスを直接入力した場合など、アップロードアドレスが間違って設定されている可能性があります。パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「Image Upload Utility：設定する：すでにアップロードアドレスを取得している方は」の手順に従ってアップロードアドレスを再設定してください。
再設定しても解決しない場合は、パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「Image Upload Utility：設定する：すでにイメージステーションにメンバー登録している方は」の手順に従ってアップロードアドレスを再発行した上で、設定し直してください。
それでも解決しない場合はネットコミュニケーションカスタマーリンク（54ページ）にお問い合わせください。

「CLIE Mail」でメールを送信中に、送信エラーなどで送信が中断してしまった

▶ 送信できなかったメールは、「CLIE Mail」の[送信]カテゴリーに保存されています。「CLIE Mail」の設定を確認したあと、もう1度送信してください。

静止画／動画に関するトラブル

画面に縦すじが入る

▶ 明るい被写体を撮影すると、画面に縦のすじ状の線が入る場合があります。
これはスミアという現象で、故障ではありません。

MPEG Movie 形式の動画で利用できない機能がある

▶ MPEG Movie 形式の動画では以下の機能が利用できません。
- プレイリスト編集
- タイトル変更
- サムネイル取得
- インデックス登録／サーチ
- レジューム再生

Movie Player 形式の動画でタイトル変更などができない

▶ 以下のいずれかの場合はタイトル変更、ファイルの削除ができません。
- "メモリースティック"の書き込み禁止のタブが書き込み禁止（「LOCK」側）になっている。
- Movie 本体のファイル（.MQV ファイル）が読み込み専用になっている。
- 付加情報ファイル（.MAI ファイル）が読み込み専用になっている。

また、以下のいずれかの場合はインデックス登録／削除、レジューム時間の更新、サムネイル更新ができません。
- "メモリースティック"の書き込み禁止のタブが書き込み禁止（「LOCK」側）になっている。
- 付加情報ファイル（.MAI ファイル）が読み込み専用になっている。

また、以下のいずれかの場合はプレイリスト編集ができません。
- "メモリースティック"の書き込み禁止のタブが書き込み禁止（「LOCK」側）になっている。
- プレイリストファイル（MQV_LIST.TXT）が読み込み専用になっている。

音楽再生ができない（Audio Player）

再生について

再生音が出ない

▶ 音量を上げてください。

▶ 消音の設定になっていないか確認してください。

➡ **詳しくは、**「音が出ない」（15 ページ）をご覧ください。

再生音が大きくならない

▶ ［AVLS］をタップして、AVLS 機能をオフにしてください。

再生音がとぎれたり雑音が混ざる

▶ 音楽再生中にクリエの他のアプリケーションを使用したりデータの処理を行ったりすると、再生音に雑音が混ざることがあります。

他のアプリケーションを使用中に再生ができない

▶ 「Audio Player」の［オプション］メニューから［設定］をタップして表示される「プレーヤーの設定」画面で、［他のアプリケーション利用時に再生する］の☐ をタップして☑ にしてください。

▶ 次のアプリケーションを使用中は「Audio Player」を使えません。
- Movie Player
- Voice Recorder
- CLIE Camera
- Movie Recorder
- CLIE Mail
- Macromedia Flash Player 5

音が歪んで聞こえる

▶ 録音時のビットレートが低い場合
仕様の範囲内で、より高いビットレートを選んで録音してください。
➡ **詳しくは、**パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「Audio Player」をご覧ください。

片方からしか音が出ない

▶ ヘッドホンプラグを差し直して、奥まで入れてください。

「Audio Player」を起動しても、“メモリースティック”内の曲名が表示されない

▶ “メモリースティック”に記録されている曲数によっては、読み込みに時間がかかることがあります。読み込み中は「Audio Player」の操作を受け付けなくなりますが、故障ではありません。

再生制限付きの音楽データを再生できない

▶ 有効期限外または回数制限付き、もしくは ATRAC3plus 形式の音楽データは再生できません。

MP3 のファイルが認識されない／再生できない

▶ MP3 ファイルが“メモリースティック”の「/Palm/Programs/MSAUDIO」フォルダ内にコピーされているか確認してください。

▶ 本機で再生できるフォーマットであるか確認してください。
➡ **本機で再生できるフォーマットについて詳しくは、**パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「Audio Player」をご覧ください。

▶ VBR（可変ビットレート）でエンコードされたファイルは再生できません。
「曲について」画面でビットレートが 0 kbps と表示されているものは VBR でエンコードされたファイルです。
➡ **本機で再生できるフォーマットについて詳しくは、**パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「Audio Player」をご覧ください。

次のページにつづく

次の曲の頭出しができない

▶ リピート再生をしていないときに順不同に再生（シャッフル再生）している場合、最後の曲を再生中は曲の頭出しができません。この場合はいったん全曲リピート再生（REP ALL）にしてから、次の曲を頭出ししてください。

再生していたら急に音が止まった

▶ バッテリの残量を確認してください。

▶ “メモリースティック”を数回抜き差ししてください。

オーディオリモコンのボタンを押しても反応しない

▶ オーディオリモコンの HOLD スイッチを「OFF」にしてください。

パソコンとの接続について

クリエをクレードルに取り付けても、「SonicStage」がクリエを認識しない

▶ クレードルとパソコンが正しく接続されているか確認してください。

▶ “マジックゲート メモリースティック”が必要です。お使いの“メモリースティック”が、“マジックゲート メモリースティック”であることを確認してください。

▶ OpenMG の認証を行うために、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。

▶ クリエを曲転送モードにしてください。
➡ **詳しくは、**パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「Audio Player」をご覧ください。

▶ もう 1 度クレードルに取り付け直してください。
それでも解決しない場合は、パソコンを再起動してください。

接続中に突然接続が切れてしまう

- ▶ クレードルに AC パワーアダプターを接続してください。
- ▶ クレードルとパソコンが正しく接続されているか確認してください。
- ▶ クリエをクレードルにしっかり取り付けてください。

チェックアウト(曲転送)できる曲数が少ない/録音できる時間が短い

- ▶ "メモリースティック"に音楽以外のファイル/データが入っている場合、チェックアウト(曲転送)できる曲数は減ります。音楽以外のファイル/データをパソコンに移動するなどして、使用できる容量を増やしてください。

パソコンに接続後、ドライブは表示されるが、内容が見えない

- ▶ "メモリースティック"を挿入してから、再度接続してください。

接続中の動作が安定しない

- ▶ USB ハブ、または USB 延長ケーブルを使用してクレードルをパソコンに接続している場合は、動作の保証はできません。クレードルは直接パソコンの USB 端子に接続してください。

パソコンの画面に突然「デバイスの取り外しの警告」画面が表示される

- ▶ チェックイン/チェックアウト(曲転送)中に[終了]をタップしたり、クレードルからクリエを取りはずさないでください。

その他

クリエ本体の操作音がしない

- ▶ ヘッドホンをクリエにつないでいると、クリエ本体のシステム音やアラーム音、ゲーム音はヘッドホンからのみ聞こえます。
- ▶ 消音の設定になっていないか確認してください。

次のページにつづく

“メモリースティック”が挿入できない

▶ 正しい向きで挿入してください。

➡ **詳しくは、**別冊「はじめにお読みください(取扱説明書)」の「各部のなまえとはたらき:“メモリースティック”を入れる/取り出す」をご覧ください。

他の機器で使っていた“メモリースティック”が使えない

▶ パソコンなどで初期化(フォーマット)してある“メモリースティック”は、必要なファイル/データをパソコンなどにコピーした上で、クリエで初期化し直してください。

➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「“メモリースティック”などの記録メディアを使う:記録メディアを初期化する(フォーマット)」をご覧ください。

“メモリースティック”を挿入したあと、しばらく操作できない

▶ 多くの曲を録音している“メモリースティック”を挿入すると、しばらく操作できないことがありますが、故障ではありません。「Audio Player」画面に曲名が表示されるか、“メモリースティック”ランプが消えるまでしばらくお待ちください。

Sound Utility/Sound Converter 2 のトラブル

音声データをクリエに転送できない

▶「Sound Utility」で音声データを楽しむためには、本機に付属の「Sound Converter 2」で音声データを変換する必要があります。
本機は、Palm OS4 搭載のクリエに付属の「Sound Converter」とは互換性がありません。

▶ Palm OS4 搭載のクリエに付属の「Sound Converter」で変換し、本機に転送してしまった場合
次の手順に従って音声データを削除したあと、本機に付属の「Sound Converter 2」で音声データを変換し、転送登録してください。

1 クリエで「Sound Utility」を起動する。
2「対応していない音声データがあるので削除しますか？」というメッセージが表示される。
3［OK］をタップすると削除されます。
※ここで［キャンセル］を選択すると削除されませんが、「Sound Utility」のリストには表示されません。また、「Sound Utility」を起動するたびに同じメッセージが表示されます。

▶ 本機に付属の「Sound Converter 2」で変換し、Palm OS4 搭載のクリエに転送してしまった場合
Palm OS4 搭載のクリエでは、本機に付属の「Sound Converter 2」を利用して転送された音声データを自動的に削除することはできません。
次の手順で音声データを削除してください。

1 クリエで「MS Gate」を起動する。
2 下記条件のすべてを満たすデータベースを探す。
- type が "PCMr"
- creator ID が "SdAd"
- データベース名が "AlarmSound###################"（# は 0 − 9 の数字）という形式のもの

3 見つかったデータベースを削除する。

“メモリースティック”や CF メモリーカードが使えない

“メモリースティック”や CF メモリーカード内のファイル／データを、クリエにコピー／移動できない

▶ “メモリースティック”の書き込み禁止のタブが書き込み禁止（「LOCK」側）になっていないか確認してください。

▶ クリエのメモリの空き容量が足りていますか？
“メモリースティック”や CF メモリーカードのファイル／データをクリエにコピーまたは移動するには、コピーまたは移動したいファイル／データと同じくらいの空きメモリがクリエ本体に必要です。
クリエ本体の不要なファイル／データを削除してください。

“メモリースティック”や CF メモリーカード内のアプリケーションが起動できない

▶ クリエのメモリの空き容量が足りていますか？
ホーム画面から、“メモリースティック”や CF メモリーカード内のアプリケーションを起動する場合は、クリエ本体にアプリケーションの容量と同じくらいの空きメモリが必要です。
クリエ本体の不要なファイル／データを削除してください。

▶ アプリケーションのインストール先に“メモリースティック”または CF メモリーカードを選択し、正しく HotSync が行われたか確認してください。
正しくインストールされている場合は、「CLIE Files」を使って“メモリースティック”や CF メモリーカード内のアプリケーションをクリエ本体にコピーまたは移動してください。

“メモリースティック”や CF メモリーカード内のファイル／データが表示できない

▶ CLIE Palm Desktop ソフトウェアのインストールツールを使って“メモリースティック”や CF メモリーカードにインストールしたファイル／データは、「/Palm/Launcher」フォルダに保存されます。クリエのアプリケーションがこのフォルダを参照できない場合、インストールが成功してもファイル／データを表示することができません。「CLIE Files」を使って“メモリースティック”や CF メモリーカード内のファイル／データをクリエ本体にコピーしてください。

➡ **各アプリケーションが参照する“メモリースティック”内のフォルダのある場所について詳しくは、**パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」の「“メモリースティック”で扱うファイルについて」をご覧ください。
また、他社製のアプリケーションについてはそれぞれの製造元にお問い合わせください。

パソコンから“メモリースティック”や CF メモリーカードへのファイル／データのインストールは、「Data Import」/「Data Export」をお使いください。

“メモリースティック”や CF メモリーカードが認識されない／エラーが発生する

▶ “メモリースティック”や CF メモリーカードを 1 度取り出し、再度挿入してみてください。

▶ “メモリースティック”の端子部に汚れが付着していると、ファイル／データの読み書きができない場合があります。“メモリースティック”の端子部を綿棒などで清掃してください。

▶ クリエ以外の機器で初期化（フォーマット）した“メモリースティック”や CF メモリーカードは使用できない場合があります。本機で初期化（フォーマット）してください。

▶ クリエのバッテリ残量が少ないと、“メモリースティック”や CF メモリーカード内のファイル／データを表示できないことがあります。その場合はクリエを充電してください。

ファイル／データを転送できない

静止画、動画をパソコンからクリエに転送できない

▶ パソコンからクリエに静止画や動画を転送するには、パソコン用のソフトウェア「Image Converter」や「PictureGear Studio」を利用します。
➡ **詳しくは、**パソコンで見る「クリエ アプリケーションマニュアル」および各アプリケーションのヘルプをご覧ください。

受信した画像ファイルを別名で保存できない

▶ 赤外線通信や Bluetooth 通信で受信した画像ファイルは、送信元の画像ファイルの名前から変更して保存することはできません。そのため、クリエ本体に同じ名前のファイルがある場合は上書きで保存されます。ただし、“メモリースティック”や CF メモリーカードに JPEG 形式のファイルを保存する場合は、自動的に別の名前がつけられて保存されます。

CLIE Launcher のトラブル

CLIE Launcher でドラッグ＆ドロップができない

▶ [オプション]メニューから[設定]を選び、[ドラッグ＆ドロップを使用する]の☐ をタップして☑ にして、[OK]をタップしてください。
➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「クリエの基本操作：「CLIE Launcher（クリエランチャー）」を使いこなす」をご覧ください。

CLIE Launcher が起動できない

▶ Palm 標準のホーム画面が表示されている場合は、[オプション]メニューから[CLIE Launcher 画面へ]を選択してください。
➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「クリエの基本操作：Palm 標準のホーム画面を使う」をご覧ください。

▶ クリエのメモリの空き容量が極めて少ない場合、CLIE Launcher を起動できない場合があります。
Palm 標準のホーム画面で[アプリケーション]メニューの[情報]をタップして、メモリの空き容量を確認してください。その後、[アプリケーション]メニューの[削除]をタップして、不要なアプリケーションを削除してください。

“メモリースティック”やCFメモリーカード内のアプリケーションが表示されない

▶ “メモリースティック”やCFメモリーカードの「/Palm/Launcher」フォルダの中にあるアプリケーションしか表示されません。
アプリケーションを「/Palm/Launcher」フォルダの中に移動してください。
また[オプション]メニューの[設定]でタップして表示される、「CLIE Launcher設定」画面の[カードを表示する]が☑になっていない場合にも表示されません。

➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「クリエの基本操作：「CLIE Launcher（クリエランチャー）」を使いこなす：メニュー項目」をご覧ください。

▶ クリエのバッテリ残量が少ないと、“メモリースティック”やCFメモリーカード内のアプリケーションを表示できないことがあります。その場合は、クリエを充電してください。

CLIE LauncherのグループとPalm標準のホーム画面のカテゴリーが異なる

▶ CLIE Launcherグループは、クリエでできることにあわせて、静止画、動画などのグループで分類しています。

基本アプリケーション（PIM）の使いかたがわからない

「予定表」の「カレンダー」画面で[今日]をタップしても、今日の日付が表示されない

▶ クリエの日付が正しく設定されていますか？
「環境設定」画面の[日付と時刻]で、今日の日付が正しく表示されているかどうか確認してください。

➡ **詳しくは、**別冊「クリエ読本」の「クリエの設定を変更する（環境設定）：日付／時刻を合わせる」をご覧ください。

次のページにつづく

入力したデータがアプリケーションで表示されない

- ▶ 画面の右上にあるカテゴリー表示が、[すべて]になっているかどうかを確認してください。
- ▶ 「データ保護」画面で[データを表示]に設定されているかを確認してください。
- ▶ 「To Do」で[表示]をタップして、[完了した項目を表示]が☑になっているかどうかを確認してください。

メモを並び替えられない

- ▶ 一覧画面でメモを手動で並び替えられない場合は、[オプション]メニューから[設定]を選び、「メモ帳の設定」画面で[並び替え]が[手動]に設定されているかどうかを確認してください。
- ▶ CLIE Palm Desktop ソフトウェアの表示順序の設定は同期されません。CLIE Palm Desktop ソフトウェアでメモを五十音順に並び替えてから HotSync を行っても、クリエの「メモ帳」のメモは「メモ帳の設定」画面の設定に従って表示されます。

「予定表」で作成した予定が週表示の画面に表示されない

- ▶ 週表示では、同じ開始時刻を持つ予定が複数あると、それらの予定を選択できません。開始時刻の同じ予定が複数ある場合には、日表示で重なった予定を確認してください。

アドレスの編集で姓、名を入力しても自動的に[よみ]入力欄に読み仮名が追加されない

- ▶ スクリーンキーボードを使って文字を入力した場合は、読み仮名が追加されない場合があります。直接[よみ]入力欄に入力するか、ハードウェアキーボードを使って入力してください。

クリエの「アドレス」から vCard データが転送できない

- ▶ クリエの「アドレス」で作成した vCard は「ver.3. ＊」形式のため、CLIE Palm Desktop ソフトウェアでは読み込めません。CLIE Palm Desktop ソフトウェアにアドレス情報を転送したいときは HotSync で転送してください。
（CLIE Palm Desktop ソフトウェアで作成した vCard は、クリエの「アドレス」で読み込むことができます）
クリエ以外の機器との vCard の転送は、vCard のバージョンによってはデータを反映できないことがあります。

お問い合わせ先

アプリケーションのお問い合わせ

PooK に関して:

http://www.architump.com/

サポート情報(メールでお問い合わせください):

support@architump.com

Intellisync Lite for Sony CLIE に関して:

http://www.pumatech.co.jp/clie/

ATOK に関して:

http://support.justsystem.co.jp/

次のページにつづく

クリエ本体と前ページ以外のアプリケーションに関して：
ネットコミュニケーションカスタマーリンク

電話番号　(0466)30-3080

受付時間

平日　10時～18時(年末年始は除く)

土、日、祝日は受け付けしておりません

*一般的にお電話は午前中より午後の方がつながりやすくなっております。
発信者番号通知でお電話していただくとよりスムーズに担当者につながります。

お電話の前に以下の内容をご用意ください

①お客様の「お客様サポート番号(16桁)」、「カスタマーID(13桁)」のいずれか
お買い上げ後、オンラインもしくは下記ソニーカスタマー専用デスクにて
カスタマー登録してください。

●ソニーカスタマー専用デスク
電話番号 (0466)38-1410

②本機の型名：本機後面または、保証書に記載されています

③カスタマー登録していただいたときの電話番号、または登録予定の電話番号

④本機に接続している周辺機器名：メーカー名と型名

⑤表示されたエラーメッセージ

⑥トラブルが発生する前または直前に行った操作

⑦トラブルがどのくらいの頻度で再現するか

⑧その他お気づきの点

修理の場合は

⑨筆記用具：修理を受付する際にお伝えする修理受付番号を控えるのに必要です

修理をご依頼になるときは

保証期間内の修理

保証期間内に正常な使用状態で故障した場合には、ソニーの無料修理規定に基づいて無料修理をさせていただきます。

保証期間外の修理

保証期間外の修理は有償となります。保証期間はカスタマー登録していただきますとご購入日から 1 年間となります。

保証期間内であっても有償となる修理

離島または離島に準ずる遠隔地へ修理品をお引取りまたは配送を行う場合に要する実費。
「保証期間内であっても有償となる修理」の詳細は保証書裏面の無料修理規定をご覧ください。
お問い合わせいただく前に、記入済みのクリエカルテ*、筆記用具、保証書、本体(電源が入る場合は電源を入れた状態)をご用意いただくと、受付をスムーズに行うことができます。

その他、詳しくは下記 URL をご覧ください。
http://www.nccl.sony.co.jp/repair/index.html

* **クリエカルテ**
クリエカルテは、お客様のクリエの不具合の状況をアンケート形式でご記入いただき、故障原因の特定、修理の迅速化を図るものです。
(クリエカルテは取扱説明書などとともにクリエに同梱されている「クリエサービス・サポートのご案内」の中にあります。また、パソコンのデスクトップにある[クリエ 困ったときは PEG-NX80V_PEG-NX73V]アイコンをダブルクリックすると、PDF 形式のクリエカルテを入手することができます。)

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

使いかたのご相談、技術的なお問い合わせは

ネットコミュニケーションカスタマーリンクへ

● 0466-30-3080

カスタマー登録、一般的なお問い合わせは

ソニーカスタマー専用デスクへ

● 0466-38-1410

お電話の前に、必ず付属の「クリエ サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

最新サポート情報は

クリエ本体とクリエ用周辺機器、および付属のソフトウェアに関する最新情報は、
ネットコミュニケーションカスタマーリンクの機種ごとのサポート情報をご覧ください。
また、クリエ用周辺機器をお使いになる場合は、下記サイトのダウンロードページから
最新のソフトウェアを入手してください。

ネットコミュニケーションカスタマーリンク

● http://www.nccl.sony.co.jp/ ➡ 機種ごとのサポート情報へ

付属の冊子もあわせてご覧ください。
「クリエ サービス・サポートのご案内」
「困ったときは Q&A（この冊子）」

クリエのさらに楽しい使いかたは

下記のホームページをご覧ください。

● http://www.sony.jp/CLIE/